



ふれあいネットワーク

2024.5月号 No.90

あかん支所だより

KUSHIRO City - AKAN Town Social Community Letter



阿寒町ボランティアのつどい 『心つながる地域食堂』 支え合うまちを目指して

3月2日(土)阿寒町公民館で阿寒町ボランティアのつどい『心つながる地域食堂』を開催しました。釧路地区のさまざまな地域食堂の取り組みについて学ぶとともに、阿寒町内の地域食堂の実践報告を聞くことで活動への理解を深めました。

食事を通じて子どもから大人まで多世代が集い、互いにつながり支え合う町づくりを考える機会となりました。

(詳細は5ページに掲載)

今号の目次

- 2p … 社協「会員会費制度」にご理解とご協力を!!
- 3p … 令和5年度「会員会費」実績のご報告
- 4p … たすけあいの広場
- 5p … 阿寒町ボランティアのつどい終了報告
- 6p … ボランティア情報局

新職員のご紹介・職員募集



「あかん支所だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。



社協の「会員会費制度」に ご理解とご協力をお願いいたします!!

社会福祉協議会は、「住み慣れた地域で最後まで安心して暮らせるまちづくり」のため、民間社会福祉活動・地域福祉活動の一層の充実を図ることを目的として、さまざまな事業を実施しています。

これからも、社協の基盤を強化し、地域に根差した福祉事業を充実させていくため、個人・企業・団体・各町内会の皆様方に社協会員としてご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

○ 社協の会員会費には2つの区があります ○

①

■ 特別賛助会員 ■

1口 1,000円~

個人・法人(会社・商店)・団体の
皆様に加入いただいています。

②

■ 賛助会員 ■

1戸 600円 (※1)

600円を基準として阿寒地区の
各町内会に、当該年度の戸数に応
じて加入いただいています。

※1) 各町内会の実情にあわせた金額で加入いただいております。

社協が進めている各種事業は、地域の皆様からの会費に支えられています！



【阿寒地域福祉大運動会】

阿寒地域による世代を
越えた交流を通して、健
康維持増進と親睦を図
ります。



【阿寒町ふれあい広場】

誰もが等しく社会参加で
きる地域づくりを目指し
「阿寒ふるさとまつり」内
の企画として地域活性化
を図ります。



【住民福祉活動事業】

阿寒地域の住民福祉活
動研修事業を実施し、住
み慣れた地域で最後まで
安心して暮らすことのできる
福祉のまちづくりを皆さん
とともに考えます。



【小地域ネットワークの推進】

「たすけあいチーム」や「安
心バトン」による地域の声
かけ・見守り活動と「い
きいきサロン」による地域
交流活動を促進します。



【ボランティア活動の推進】

「阿寒町ボランティアのつ
どい」などの研修や夏の
ボランティア体験、学校
における出前講座を通じ
て、福祉やボランティア
活動の推進に努めます。



【福祉だよりの発行】

広報誌「あかん支所だ
より」を発行し、阿寒
地域の福祉の現状や社
会福祉協議会の事業に
ついて、町内全戸へ情
報発信します。(年5回)

令和5年度 会員会費実績のご報告

昨年度も会員の皆様からのご支援をいただき、
各種事業を推進することができました。
深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬ
ご支援ご協力をお願いいたします。

■ 特別賛助会員

【法人会員】	65件	(381口)	381,000円
【個人会員】	115件	(232口)	232,000円
【団体会員】	4件	(15口)	15,000円

■ 賛助会員 28町内会 (1,545戸) 491,090円

会費総額 1,119,090円

- 会員会費制度についてのお問合せや、趣旨にご賛同いただきご協力をいただける方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡をお願いいたします。事務所窓口に直接お越し頂いても対応いたします。

釧路市社会福祉協議会阿寒支所 (釧路市阿寒町中央1丁目7-12／電話66-4200)



たすけあいの広場



社協は、行政や地域住民の皆様に支えられ誰もが

安心して暮らすことができる福祉の街づくりに取り組んでいます。

福祉やボランティアなどについてのご質問などございましたらお気軽に寄せ下さい。



モルックとは、地面に立て並べられた複数の木製のピンをめがけてモルックという木の棒を投げ、五十点ぴったりになるよう点数を競うスポーツです。

当日は参加者十五名が三つのチームに分かれ、交互にモルックを投げ合い順位を競いました。ルールが簡単で一見シンプルに見えるモルックですが、單に狙ったところにモルックを投げることだけでなく、どうやつたら相手チームより早く五十点を取れるか等の駆け引きが必要です。また、世代を問わず参加でき、体を使う楽しさ・どのピンを狙うかという戦略・狙い通りに当てる技術がほどよく取り入れられています。

参加者からは「まっすぐ投げているつもりが、狙ったピンに当らない。思ったよりも難しい!」などの感想が聞かれ、スボーツセンターのアリーナが笑いと歓声で包まれました。

「地域の研修会・交流会でモルックをしてみたい」とご希望がありましたらぜひ相談ください。



▲「あと何点とればいい?」「あのピンだけ倒したいけど…難しい!」

▲小さなお子さんでも参加できます

日 程	内 容 (全6講)
1 7月 2日(火)	講義、実技 (わかがえりレッスン)
2 7月 16日(火)	
3 7月 23日(火)	
4 7月 30日(火)	
5 8月中 (2日間)	ボランティア体験
6 9月 3日(火)	講義、実技、修了式

■お申し込みは社協阿寒支所
(六六一四二〇〇)まで。

か?

●お問い合わせは、
社会福祉協議会では、平成二
十八年から釧路市委託事業とし
て「介護予防サポーター養成講
座」を実施しています。介護予
防サポーターとは、地域の介護
予防教室やサークル等で簡単に
できる体操や脳活性化トレーニ
ング(釧路市介護予防プログラ
ム「わかがえりレッスン」)等
を行い、参加者の介護予防をお
手伝いするボランティアです。

介護予防に関する活動は、年齢
に関係なく取り組むことができます。
ぜひ介護予防サポーターとして一
緒に活動してみませんか?

◇第三十八回阿寒町ふれあい広場
令和六年七月二十一日(日)
◇夏のボランティア体験・職業体験
令和六年七月下旬~八月中旬
◇第八回阿寒町ボランティアのつどい
令和六年八月二十五日(日)
◇ボランティア愛ランド北海道
令和六年九月二十八日(土)
◇阿寒地域住民福祉活動研修会
令和七年三月一日(土)

釧路市公認介護予防
サポーター養成講座のお知らせ

釧路市社協阿寒支所
今年度の行事日程のお知らせ



▲令和5年度のふれあい広場の様子

※予定は変更となることがありますので、ご了承ください。
お問い合わせ先
釧路市社会福祉協議会阿寒支所
TEL六六一四二〇〇

- ◇第三十八回阿寒町ふれあい広場
令和六年七月二十一日(日)
- ◇夏のボランティア体験・職業体験
令和六年七月下旬~八月中旬
- ◇第八回阿寒町ボランティアのつどい
令和六年八月二十五日(日)
- ◇ボランティア愛ランド北海道
令和六年九月二十八日(土)
- ◇阿寒地域住民福祉活動研修会
令和七年三月一日(土)

令和六年度、阿寒支所で予定さ
れている主な行事日程をお知ら
せいたします。

「阿寒町ボランティアのつどい」 地域で取り組む多世代の居場所づくり

講演

実践報告

釧路地区食でつながるネットワーク
会長 小野信一 氏

きつさこイペ 代表 加藤さゆり 氏

阿寒かぞく食堂「おかえり」
代表 石川善道 氏



三月二日（土）、釧路市阿寒町公民館において「阿寒町ボランティアのつどい」を阿寒町ボランティア連絡協議会との共催で開催しました。同協議会加盟のボランティアをはじめ行政関係者・民生委員児童委員に加え、今年度も「たすけあいチム研修会」を兼ねての実施となり、ボランティアのほか町内会や地域づくりと共に行う地域住民総勢七十六名が参加しました。

前半は「釧路地区食でつながるネットワーク」の小野信一会長と「きつさこイペ」加藤さゆり代表から講演をいただきました。地域食堂は、子どもから高齢者まで誰もが地域で支え合つた。地域食堂は、大きな広がりを見せていました。食事を通して楽しくふれあうことで、孤独や孤立を防ぎ安心して暮らす仕組みとして全国的に大きな広がりを見せています。

後半は「つながり支え合う場所を目指して」として、阿寒かぞく食堂「おかえり」石川善道代表に実践報告をいただきました。

阿寒町出身の石川代表は進学を機に阿寒を離れました。のちに帰郷し、改めて地域の独居高齢者の増加を感じたとお話をされました。「相手に心を寄せ、孤独にさせない」というつながりの大切さを実感したことをきつかけに地域食堂を開始しました。

平成三十年に第一回目を開催した際、参加者のほとんどが高齢者だったことから、参加申し込みが行なわれていることが小野会長から説明されました。そのうちの一つである「きつさこイペ」は、栄養士や保育士の資格をもつ加藤代表の「子育て世代創意工夫によつて多様な取り組みが行なわれていることが小野会長から説明されました。そのうちの一つである「きつさこイペ」は、栄養士や保育士の資格を応援したい。働く保護者の家事負担を減らし、幅広い世代が集まる場所を作りたい」という思いから地域食堂を始めたこと

が語られました。

「釧路地区食でつながるネットワーク」のさまざまな活動を通じて、地域食堂が多世代と地域の未来をつなぐ居場所であると学びました。

地域と未来を育む

が語られました。

「釧路地区食でつながるネットワーク」のさまざまな活動を通して、地域食堂が多世代と地域の未来をつなぐ居場所であると学びました。

つながる場所へ

トワードのさまざまな活動を通して、地域食堂が多世代と地域の未来をつなぐ居場所であると学びました。

子どもまで楽しめる行事や、地域の方が特技や趣味を活かして参加できる企画を考えたいとのことです。また実践報告の後に初めて聴いた「お客様と一緒に盛り上げていっても、参加してもお手伝いとしても、参加することで一緒に盛り上げたい」などの感想が聞かれました。

参加者が我が家に帰ってきたと思えるような、アットホームな居場所にしたいという願いがこもった「おかえり」へ、一度遊びに来てみませんか？

阿寒かぞく食堂「おかえり」

会場：富士見1-1-41（天理教阿寒分教会内）
電話：66-1088
開催日：月1回（概ね第3または第4の土日いずれか）
料金：大人300円、中学生以下200円
未就学児100円

会場での配膳や、配達のお手伝いを募集しています。
ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

ボランティア情報局

心温まる善意を
ありがとうございます!

ボランティアセンター
阿寒から配信!!

令和6年4月9日現在

- ◆皆様からお寄せいただいた預託金や物品は地域福祉の向上のために役立たせていただいております。

■寄付預託金

- | | | |
|----|------------------------|----|
| 一金 | 30,000円 | 匿名 |
| | 阿寒女性ボランティアの会様 | 匿名 |
| | 社会福祉事業に対するご寄付として | |
| 一金 | 38,484円 | 匿名 |
| | 阿寒サイクリング協会様 | 匿名 |
| | 解散に伴う、社会福祉事業に対するご寄付として | |

■物品預託

- | | |
|--------|-----------|
| 匿名 | 布団カバー、シーツ |
| 菅原アサ子様 | タオル |
| 荒井 義章様 | 紙おむつ |

収集ボランティア情報

令和6年4月9日現在

- ◆多くの皆様からお寄せいただいた「収集ボランティア活動」をご紹介いたします。

■使用済み切手

- | | |
|------|------------------|
| 389枚 | 匿名 |
| 43枚 | 釧路市立認定こども園阿寒幼稚園様 |
| 434枚 | 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様 |
| 246枚 | 匿名 |
| 935枚 | 中村スミ工様 |

慶弔のお返しにかえて、結婚・出産等を記念して、地域福祉の推進のために、皆様方のご厚情をお待ちしています。

新職員のご紹介

前任の齋藤支所長に変わり、4月1日付けで阿寒支所長として着任しました細川です。私は社協30年のうち直近20年を在宅福祉課に所属し、主に介護保険事業を担当していましたので、社協の地域福祉事業から遠ざかっていました。今後は地域の皆様よりご指導いただきながら阿寒の地域福祉を推進して参りたい所存です。当面は介護支援専門員と兼務して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。



支所長 細川 克裕
(令和6年4月1日異動)



▲齋藤支所長と鳥谷部主事を送るセレモニー

4月1日付の人事異動で支所長補佐に就任しました。4年ぶりに阿寒支所での勤務となります。

本所での経験を活かし、阿寒地域の住民の皆様が、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりに努めてまいりたいと思いますので、引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願ひ致します。



支所長補佐
若野 積
(令和6年4月1日異動)



デイサービス看護師
山崎 由佳
(令和6年4月1日異動)



デイサービス運転手
大森 修二
(令和6年4月1日採用)

